

公表

事業所における自己評価結果

事業所名						公表日	年	月	日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7						
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	5		<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置が足りていない ・1年以上、人員不足が続いており1日休みが取れていない職員も居る為改善して欲しい ・人員不足である ・1年以上、人員が足りていない ・会社にも常に伝え交渉している ・現在はタイミーを活用している 			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓され、各部屋の使い方も子どもが分かりやすい ・放デイの子ども達はロッカーから学習室までの導線をしっかり確保できている 				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・パートの先生を中心に消毒や感染予防を行なうことが出来ている ・自由に遊ぶ空間、学習する空間が工夫されており過ごしやすい環境に整えられている 				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習室も上手く利用している ・子ども達の気持ちを配慮し遊びの空間を分けたり気持ちの切り替えが出来るように空間を提供している 				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7						
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて会議などで周知している ・評価表の意見を参考に子ども達と関わり支援している 				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて会議などで周知している 				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・入社して1年未満のため、外部評価は今の所行われていない様子 ・代表社員以外の方にも意見を頂く事が出来ないか会社と改善策について相談していく 			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> ・最低、月1回行っている ・月1回の研修をベースに外部研修に参加したり受講を行なっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン等に限定され実施研修は無い 			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7						
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7						
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・大まかな担当を決めて、支援をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の情報共有については足りていない 			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の情報共有については足りていない 			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7						

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			・毎月、活動案を提出し活動を決めている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			・5領域をベースにした内容を考えている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1		・事前に製作物をチェックしたり戸外活動での過ごし方を共有している(毎日のスケジュール表)	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2		・ミーティングまでは無いが、その日の様子を振り返り次回に活かしている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	1		・メイブルに毎日記入している ・自分が記入していない日は、他職員の記録を読んで情報収集に努めている	・記録は取っているが検証改善には繋がっていない
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7				
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7				
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7			・支援の中でも自分で考え、自分で決めることを意識してもらえるように関わっている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7				
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			・保護者の同意を得て、病院などに同席させてもらっている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			・送迎時にクラスでの様子や本人の課題についてのやり取りを行なっている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2		・就学前に学校への挨拶を行なう ・本人の様子を伝え情報共有を図っている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1		・福祉サービスへの移行者はまだ在籍していないがB型支援事業所等と連携を取れるようになっている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4		・病院の専門職からのアドバイスを聞き支援に取り入れている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	1		・地域のイベントや公園に行き、健常児との関わりを増やしている ・戸外活動で出会った子どもとの交流はある	
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			・送迎時にしっかり話している ・話しやすい環境を作っている ・隙間時間で日々の様子を共有している	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	4		・送迎時やお迎え時に自宅での子どもの関わり方等のアドバイスを言っている	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7				
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7				
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7				
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7				
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	5			・今年度は2施設(折尾校設立)になったり人員不足によりイベントの開催は難しかったので来年度は企画していきたい
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7				・苦情に関してはすぐに会社に報告を挙げて謝罪や対応を促した
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7				・インスタグラムを活用している ・SNSは大いに活用し子どもの様子も個人別に保護者にお知らせしている(LINE)
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7				
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7				
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3				・町内会には入っていて挨拶程度の交流はあり関係性は築くことができています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7				
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7				
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7				
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7				
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7				
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7				
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7				
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7					